

PORTABLE ESPRESSO MAKER

ポータブル エスプレッソ メーカー

(XTCB12/XTCC12)

MADE IN CHINA

製品情報

使い方動画はこちら



https://www.wonderchef.jp/other/t-wonder/xtc/index.html

お客様相談室

株式会社リンダーシェフ

〒561-0825 大阪府豊中市二葉町1丁目19-19 ホームページ: https://www.wonderchef.jp/ Eメール: web@wonderchef.jp

電話 06(6334)4349 FAX 06(6334)4343 受付時間/午前9:00~正午12:00 午後1:00~午後5:00 (土、日、祝祭日、年末年始、盆休みを除く) アフターフォローは日本国内に限ります。



この取扱説明書は2022年3月現在のものです。品質向上の為、 商品仕様を予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

S Wonder chef

取扱説明書

この取扱説明書を よくお読みの上、 正しくご使用ください。 読んだ後は必ず保管 してください。

- 本書の諸事項を守らないで 万一事故が発生した場合は、 使用者の責任となります。
- 保証書は 18 ページにございます。
 「お買い上げ日・販売店名」を販売店に記入していただいてください。
 記入が無い場合はレシートと共に大切に保管してくだ
- 別途付属の取扱説明書、注意書きがある場合は、そちらも必ずお読みいただき、大切に保管してください。

さい。

PORTABLE ESPRESSO MAKER

ポータブル エスプレッソ メーカー

(XTCB12/XTCC12)







安全上のご注意

このたびは、ワンダーシェフポータブルエスプレッソメーカー をお買い上げ頂き、誠にありがとうごさいます。 この製品は家庭用です。飲物以外に使用しないでください。

表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や 損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死 ' 【 \ 亡または重傷などを れる! 内容です。



この表示の欄は、「傷害 を負う可能性または、物 警告 負う可能性が想定さ 注音 的損害が発生する可能性 が想定される | 内容です。 ご使用になる前に、この取り扱い説明書を最後までお読みに なり、正しくご使用ください。お読みになった後は、お使い になる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

> お守り頂く内容の種類を、次のマークで区分し、 説明しています。(下記はマークの一例です。)

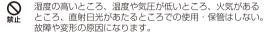


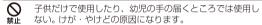
このマークは、して はいけない「禁止」 禁止 内容です。

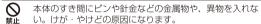


このマークは、必ず 実行していただく **碖制**「強制」の内容です。

♠ 警告







注注意

変形や破損のあるときは、使用しない。けが・やけどの原 因になります。

お手入れのときは住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アル コール・磨き粉などを使用しない。食器洗い機、食器乾燥 機なども使用しない。

テーブルの端などに置かない。落下して故障やけがをする 原因になります。 禁止

0 本製品を冷凍庫・冷蔵庫に入れない。故障の原因になります。 禁止

0 エスプレッソ抽出以外に使用しない。炭酸飲料、スープなど塩分を 含んだ飲み物などに使用すると、故障やけがをする原因になります。 禁止

極細挽の粉末は使用しない。故障やけがをする原因になり

ます。 禁止

a 電子レンジでの加熱はしない。 強制

> 使用後は十分お手入れする。お手入れが不十分だと不衛生 になり、健康に悪影響を及ぼす原因になります。

0 禁止

本製品に強い衝撃を与えない。本製品を踏んだり投げたり 落としたりしない。故障・破損の原因になります。

0 禁止

本書に書かれている以外の分解はしない。また、修理技術 者以外は修理しない。けがの原因になります。



使用する前に毎回、本体に変形や亀裂、破損、劣化がない ことを確認する。確認しないと、熱湯による事故の原因に なります。

a 強制 十分に冷ましてからお手入れをする。使用後の本体やカプセル は非常に熱くなっているため、やけどやけがの原因になります。



家庭用として設計されているため、業務用としては使用し ない。他の目的や用途・場所などで使用しないでください。



熱湯が入っているときに、本製品を投げたり、振り回したり、 注ぐとき以外には逆さまにしない。傾けたまま、顔を近づ けて開けたりしない。故障やけがをする原因になります。



液体が入っている状態で持ち運ばない。やけどや物的損害 の原因になります。

長くで使用いただくために、必ずお守りください。

- コーヒー粉やカプセルを取り付けたまま保管しないでください。
- ・ご使用後は台所用中性洗剤を使用し、流水できれい洗ってください。
- 長期間で使用になられないときは、きれいに洗って汚れを落とし、 十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

a

強制

ポンプ ポンプ部分 タンクカバー 金属キャップ Ωリング - 付属品 MAX線) × 1 タンク バルブ(本体) バルブ (パッキン) バルブを取付けた状態 本体部分 パウダー コンテナキャップ パウダー コンテナ -パッキン コンテナカバー ·計量スプーン コーヒーカップ

粉末: 市販されている細挽のレギュラーコーヒーをご使用ください。 インスタントコーヒーではで使用できません。

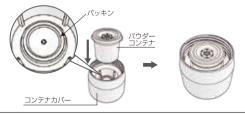
 計量スプーンにコーヒー粉を入れ、スプーンの上部にパウ ダーコンテナをかぶせ、逆さまにしてコーヒー粉を パウダーコンテナに注ぎます。 スプーンの底でコーヒー粉を平らにしてください。



- - コーヒー粉の量は計量スプーンの擦り切り1杯分をご 使用ください。量が変わると、パウダーコンテナが密閉 されず、うまく抽出できない場合があります。
 - 使用するコーヒー粉の種類によって味は異なります。 コーヒー粉は細挽をご使用ください。
 - 極細挽は使用しないでください。目詰まりの原因になり ます。
- パウダーコンテナキャップを パウダーコンテナに 取り付けます。



パウダーコンテナをコンテナカバーに置きます。



- パウダーコンテナキャップが上にくるように置いてください。 コンテナカバーにパッキンが取り付けられていること
 - を確認してください。

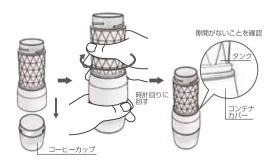
使い方(市販のレギュラーコーヒーを準備)

4 タンクをコンテナカバーに取り付け、時計回りに回して、 しっかりと密閉されるまで締めます。

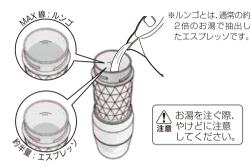


⑤ 本体をコーヒーカップに差し込みます。コーヒーカップを 支えながら、本体を時計回りに回し、しっかりと密閉され るまで締めます。

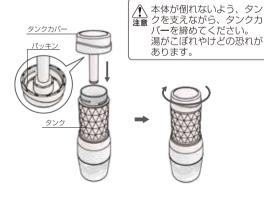
↑ 本体を取り付けた後、タンクとコンテナカバーの間が隙間 注意 なく、完全に密閉されている事をご確認ください。わずか でも隙間があると、湯が漏れ出しやけどの恐れがあります。



↑ 抽出の際には必ず付属のカップを取り付けてください。 ・ 他のカップを使用しますと、カップが本体から外れなく なったり、内容物がこぼれてやけどの恐れがあります。 ⑤ 90℃以上のお湯を注ぎます。 タンクの約半量(約50ml)でエスプレッソ、 MAX線まででルンゴ(※)をお楽しみいただけます。



タンクカバーをタンクにかぶせ、時計回りに回し、密閉されるまで締めます。

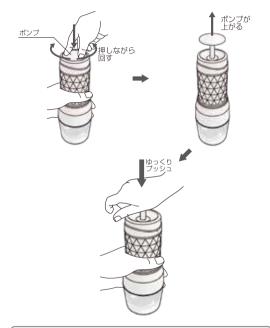


↑ タンクカバーの裏側に、パッキンが取り付けられている ☆ ことを確認してください。

使い方(市販のレギュラーコーヒーを準備)

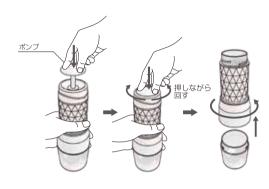
③ 本体を支えポンプを上から押さえるようにしながら、左または右に回すと、ロックが外れ、ポンプが上がります。次に手で真上から真下にブッシュします。

1回につき1~3秒程度のスピードでゆっくりプッシュしてください。プッシュする際に抵抗がなくなり、コーヒーが出なくなると抽出完了です。



- 注意
- ・プッシュする際に、本体が倒れないように注意してく ださい。内容物がこばれたり、やけどの恐れがあります。
 - 抽出の途中で、コーヒーカップを本体から外さないでください。やけどの恐れがあります。
 - ・ポンプがかたい場合は、無理に押そうとせず、ポンプが元の位置まで上がるのを待ってから、ゆっくり押してください。無理に押すとタンクが外れ、やけどやけがをしたり、故障の原因になります。

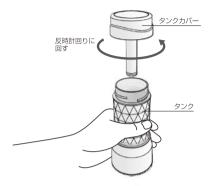
③ 抽出が終了したら、本体を支えながらポンプを最後まで押し、押さえたまま走または右に回すとロックされポンプがタンク内に収まります。コーヒーカップを支えながら本体部分を反時計回りに回し、コーヒーカップから本体部分をゆっくり真上に上げて外してください。



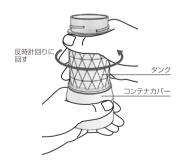
- 注意
- コーヒーカップから本体を外す際に、本体から残ったエスプレッソが出てくる場合があります。外した後、コンテナカバーをコーヒーカップの縁で2,3回軽くたたき、しずくが垂れていない事を確認してください。
 - ・抽出後も残ったエスプレッソが漏れる可能性がありますのでご注意ください。
- 注意
- パウダーコンテナ・パウダーコンテナキャップは目詰まりしないようにきれいに洗ってください。
 - *・シンナー、ベンジン、たわし、磨き粉、クレンザー、塩素系 漂白剤などは使用しないでください。
 - 本製品は煮沸しないでください。
 - ・食器用洗浄機、食器用乾燥機は使用しないでください。
 - 本製品を水中に放置しないでください。
 - 細かい部品やパッキンの紛失にご注意ください。

お手入れの仕方

ポンプ部分を外します タンクを支え、タンクカバーを反時計回りに回すと、 ポンプ部分が外れます。



タンクを外します コンテナカバーを支え、タンクを反時計周りに回すと、 タンクが外れます。



↑ 使用後は本体が熱くなっています。時間を置くか、一度 注意 流水で流すなど、冷ましてからお手入れしてください。

↑ カップをとりつけたまま、本体部分を持って移動しない 注意でください。コップが落下し、けがをする恐れがあります。 コンテナカバーからパウダーコンテナを取り出します。 パウダーコンテナのキャップを外して、中のコーヒー粉を捨てます。



↑ 本体が冷めていても、コーヒー粉に熱が残っている場合があります。パウダーコンテナを取り出す前に、流水で注意流すなど、冷ましてからお手入れしてください。

4 タンクからバルブを外します。



10

お手入れの仕方

⑤ バルブのパッキンを外します。



⑥ 各パーツを台所用中性洗剤を付けたスポンジで洗ってください。



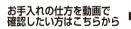
洗剤が残らないよう、流水で丁寧に洗い流してください。



洗浄後は風通しの良い場所でしっかり乾かしてください。



乾燥後もポンプの金属キャップ内部に水が残っている場合があります。保管する際は、組み立てる前に一度ポンプを押し、中に水が残っていないのを確認してください。







https://www.wonderchef.jp/other/t-wonder/xtc/index.html

お手入れ後のバルブの取り付け方

バルブのつめがある方を上にし、パッキンを下からかぶせるように取り付けます。



タンク内部の突起に、バルブのつめが引っ掛かるよう、 ゆっくり押し込んでください。※タンク内部のMAX線の表示が上にくるように持ち、 下から入れてください。





● 修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。 ● 「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処 置
コーヒーが出ない	お湯がタンクに入っていない。	お湯をタンクに入れる。
	コンテナカバー(粉末用)、金属キャップ にパッキンが取り付けられていない。 タンクにバルブが取り付けられていない。	各部のパッキン、パルブを取り付ける。
	ポンプを十分にプッシュできていない。	ポンプを1プッシュにつき、1~ 3秒程度で、最後まで十分に ブッシュする。
	カプセルに、カプセルホルダーの突起、カ プセルホルダーの凹凸が貫通していない。	カップを支えながら、コンテナを時計回りに回して密閉させる。
	カプセル、コーヒー粉が入っていない。	カプセル、コーヒー粉を入れる。
抽出する時、ポンプや タンクなどの隙間から 湯が漏れる	コンテナカバー、タンク、タンクカバー が密閉されていない。	正常に取り付けられているか、P5-P9の使い方をいまいちどご確認ください。特に、タンク、コンテナカバーがしっかり密閉されているかご確認ください。
	タンクに入れた湯が多すぎる。	湯の量を調節する。
	コンテナカバー、タンク、タンクカバー が密閉されていない。	正常に取り付けられているか、P5-P9の使い方をいまいちどご確認ください。特に、タンク、コンテナカバーがしっかり密閉されているかご確認ください。
コーヒーが水っぽい	コーヒー粉の量が多すぎる、または少な すぎる。	コーヒー粉の量を付属スプーン擦切り 1 杯分にする。
ポンプが固い	コーヒー粉が細かく。パウダーコンテナ が目詰まりしている。	細挽の粉を使用する。改善されない場合は、更に挽き方の粗い コーヒー粉をで使用ください。 極細挽の粉末は電気式エスプレッソマシン向けに作られているた め、本製品に使用すると目詰まりの原因になります。
	内部の圧力が上がりすぎている。	無理に押そうとせず、ポンプが元の位置まで上がるのを待って から、ゆっくり押す。
抽出する時、湯や水が 出てきたり、コーヒー 粉が出てきたりする	コンテナカバー、タンク、タンクカバー が密閉されていない。	正常に取り付けられているか、P5-P9の使い方をいまいちどご確認ください。特に、タンク、コンテナカバーがしっかり密閉されているかご確認ください。
エスプレッソの泡が たたない	コンテナカバー、タンク、タンクカバー が密閉されていない。	正常に取り付けられているか、P5-P9の使い方をいまいちどご確認ください。特に、タンク、コンテナカバーがしっかり密閉されているかご確認ください。

保管の仕方

- 十分に洗って、乾燥させてから保管してください。
- 長期間ご使用になられないときは、必ず完全に乾いてから箱へ入れて湿気のないところへ保存してください。お手入れや乾燥が不十分だと、サビやカビが発生します。
- 湿度の高いところ、温度や気圧の低いところ、火気のあるところ、直射日光が当たるところでの使用・保管はしないでください。故障や変形の原因になります。

アレンジメニュー

ミルクやチョコレートシロップを加えることで、カフェラテやカフェモカなど、アレンジメニューをお楽しみいただけます。
※コードが読み取れない場合は、URLを直接入力してください。

アレンジメニューはこちら!





https://www.wonderchef.jp/other/t-wonder/xtc/index.html

部品注文

コードを読み取って頂くと「ポータブルエスプレッソメーカー (XTCB12 / XTCC12)」の部品購入ページをご覧いただけます。 ※コードが読み取れない場合は、URL を直接入力してください。

部品注文はこちらから





https://www.wonderchef.jp/support/parts/parts.php?mode=amount&product_id=185

製品仕様

品名ポ	(ータブルエスプレッソメーカー
型 式 X	TCB12/XTCC12
品 番 6	80037 / 680044
サイズ約]72×72×220(mm)
容量□	1ーヒーカップ容量:120ml/タンクMAX線:80ml
耐熱温度ポ	『リプロピレン(ハンドル部分・計量スプーン):110℃
#	『リアセタール(ハンドル部分・本体部分):120℃
	ポリエステル樹脂(本体部分・コーヒーカップ):100℃
ナ	-イロン66(50%GF)(本体部分):200℃
シ	/リコーンゴム(パッキン):200℃
素材ポ	『ンプ部分:ステンレス鋼、ポリプロピレン、
	ポリアセタール
本	🛚 体 部 分:コポリエステル樹脂、ポリアセタール、
	ステンレス鋼、ナイロン66(50%GF)
]	ーヒーカップ:コポリエステル樹脂
計	量スプーン:ポリプロピレン
1/5	『 ッ キ ン:シリコーンゴム

販売元

株式会社リンターシェフ

〒561-0825 大阪府豊中市二葉町1丁目19-19 TEL:06(6334)4341(代表) FAX:06(6334)4343

6



ワンダーシェフ ホータブ エスプレッソメーカー

ポータブルエスプレッソメー - XTC 12 / XTC 12

- 品名 ワンダーシェフ ポータブルエスブレッソメーカ (XTCB12 / XTCC12)
- 保証期間 1年間(お買います後) ※お買い上げ日が不明な場合は、 ていただきます。
- お買い上げ年月日
- お客様 お名前(フリガ
- 57% 57%(77%
- ご住所
- 電話番号
- ◆お買い上げ販売店名(もしくはレシートを添付)



株式会社リンダーシェフ

お客様相談室

〒561-0825 大阪府豊中市二葉町 1 丁目 19-19 TFL .06(6334)4349



保証内容

- ◎ 取扱説明書に記載された通り、正常な使用法において発生した不都合につきましてはお買い上げ後、1年間は無償で保証致します。ただし、次に掲げる内容などにより、商品に不都合が発生した場合の交換につきましては実費をいただきます。
- ① 消耗部品(使用する度に、損耗、劣化する樹脂製品・パッキン)・付属品は保証の対象外とします。
- ② 移動、取り扱い不注意により、落下、打ち付け等によって の損傷、故障。
- ③ 取り扱い注意事項を守らなかった為に起因する 損傷、故障。
- ④ お客様の勝手な修理、改造による損傷、故障。
- ⑤ 天災や火災などによる損傷、故障。
- ⑥ その他、異常と思われる使用方法などによって起こる 損傷、故障。
- ◎ この保証は日本国内でのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan

注意事項

- 必ず商品お買い上げ販売店から、お買い上げ日、 販売店名の記入を頂くか、レシートなど、ご購入を 証明できるものと一緒に保管してください。 ご購入を証明できるものが無い場合、保証対象外と させて頂く場合がございます。
- ◎ ご不明な点がござましたら、P20の弊社【お客様相談室】までご相談ください。